

1学期 終業式 校長講話

それでは1学期終業式のお話をします。ほんとうは講堂にみんなで集まってみなさんの顔を見ながら終業式をおこないたいのですが、ここ数日、あまりに暑さがひどいので、今日は教室への配信というかたちで終業式をおこないます。

まず、お話を始める前の「礼」をみんなでしたいと思います。みなさん、座ったままでいいので、しっかりと背中を伸ばして顔をあげ、よい姿勢になってください。---「礼」---

今日で1学期が終わります。4月10日の始業式から始まり、今日まで70日の授業日がありました。70日もあったので、どの学年どのクラス、どの子にとっても、また、どの先生たちにとっても、「良かったこと」「良くなかったこと」いろいろなことがあったと思います。

少し考えてみましょう。あなたにとって「良かったこと」は、どのようなことですか。---数えきれないくらいたくさんあれば素敵ですね。校長先生はみなさん一人一人にどのようなことが「良かったこと」か教えてほしい気持ちです。同じく少し考えてみましょう。あなたにとって「良くなかったこと」は、どのようなことですか。---こちらは何も思い浮かばなければ最高だけど、まあ、なかなかそういうわけにはいかないと思います。

「良かったこと」は、いい思い出や自信として大切にしてください。「良くなかったこと」は、これからどのようなことに気をつければ「改善」できるか、しっかりと考えて2学期につなげていきましょう。ちなみにこの「改善」という言葉も覚えてください。「良くなかったこと」を「良かったこと」に少しずつ変えていくことです。とても大切なことだと思います。

校長先生はいつもみんなが「頑張る子」でいてほしいと願っています。そして、校長先生はいつもみんなが「優しい子」でいてほしいとも願っています。校長先生にとって、この1学期を振り返って何よりも「良かったこと」は、いろいろな場面で姫島小学校の「頑張る子」をたくさん見ることができたことです。そして、いろいろな場面で姫島小学校の「優しい子」もたくさん見ることができたことです。ほんとうに良かったです。みなさんのおかげです。ありがとうございます。

とはいえる、完璧ではありません。いくつかの場面で「もう少し頑張ったらいいのにな」とか、「もう少し優しい気持ちでいてほしいな」と感じたこともあるので、70日の授業日の中で、担任の先生などにそんなことを言われたことがある人は、ぜひ2学期に、「改善」してほしいです。特に、6月の終わりにみなさんにお話した、人をとても嫌な気持ちにさせる「乱暴な言葉と乱暴な行動」。これは「改善」どころか、2学期はまったくそのような言葉や行動がない姫島小学校でありたいです。

さあ、明日から39日間の夏休みです。この後、夏休みの生活についてのお話が生活指導の先生からありますが、校長先生も、みんなが事件や事故にあうことなく、病気やけがでしんどい思いをすることもなく、楽しいことがいっぱいの夏休みをすごしてほしいと強く願っています。まず、しっかりと休んでリフレッシュし、そして、長いお休みで時間がたっぷりあるときにしかできることにチャレンジしてほしいと思います。2学期の始業式に元気な少したくましくなったみなさんに会えることを楽しみにしています。